【モニタリング項目 ID 19：主要山岳部における登山者数】

登山者カウンターによる登山者数の調査は、現在 5 地点で実施している（2024 年 1 月現在）。

1. 調査個所

継続して運用中の計測地点

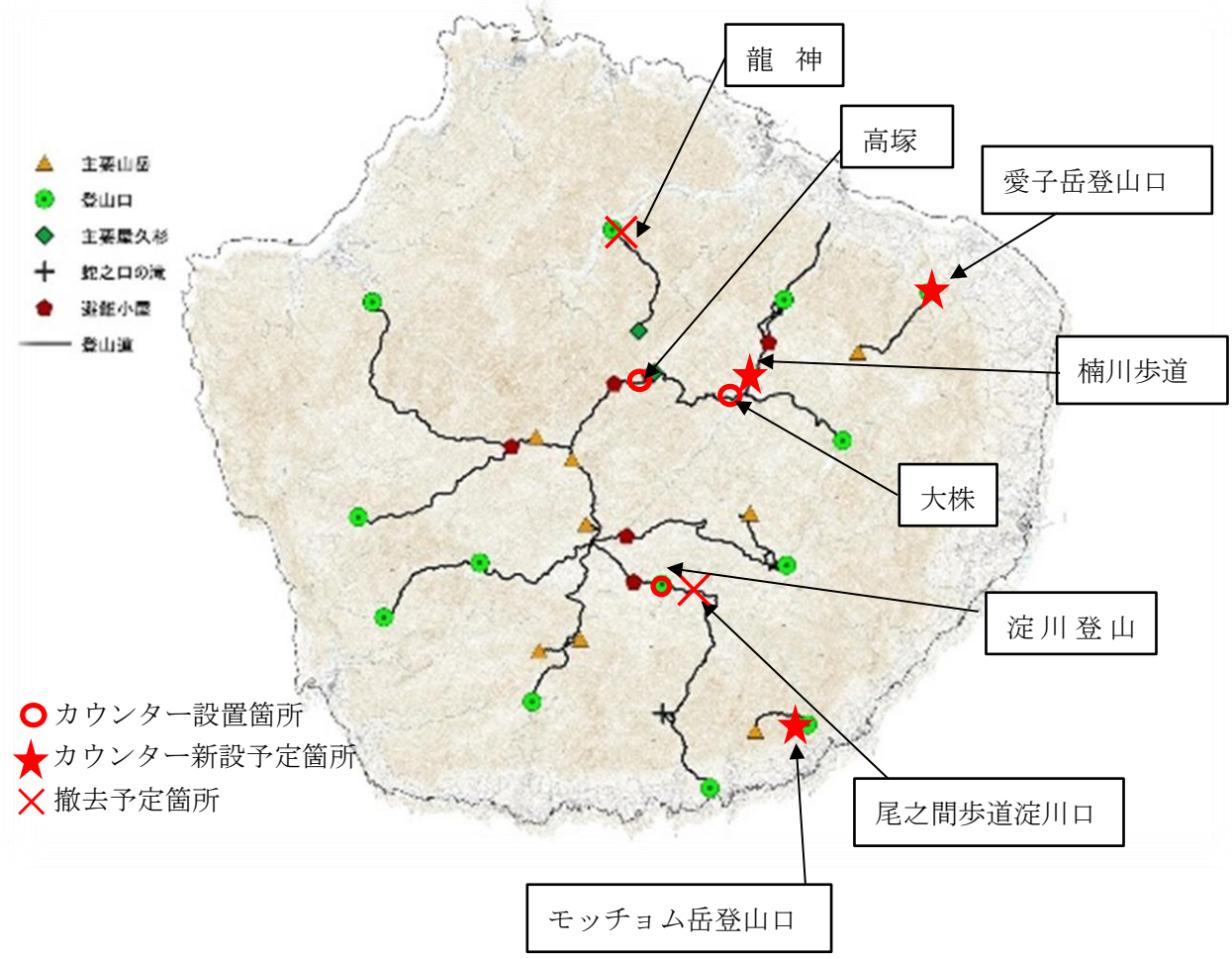
・**大株歩道**(日帰り縄文杉登山の一般ルート上、小杉谷バイオトイレ付近)　2 基設置
・**淀川登山口**　　※2024 年～登山者カウンター（映測サイエンス製)、
ECO VISIO（エコカウンター社）　併用
・**高塚**(高塚小屋～新高塚小屋間)　※2024 年～登山者カウンター、ECO VISIO 併用

2019 年より計測している地点　（データ解析は 2020 年より実施　2024 年 3 月末に撤去予定）

・**尾之間歩道淀川口**(淀川登山口から尾之間歩道へ 50m)
・**龍神杉登山口**

2024 年春～　計測予定

・**モッチョム岳登山口**　〇ECO VISIO
・**愛子岳登山口**　〇ECO VISIO
・**楠川歩道**(辻峠～楠川別れ間)　〇登山者カウンター



調査結果

(1) 各調査個所の利用者数(2023 年 1 月～12 月)

2023 年入下山者数（月別データ）

	大株		淀川		高塚		尾之間淀川		龍神杉	
	入山者	下山者	入山者	下山者	入山者	下山者	入山者	下山者	入山者	下山者
1月	756	759	158	140	87	103	17	11	28	28
2月	1752	1654	166	138	80	83	5	13	16	19
3月	6525	6373	1041	732	163	320	11	12	36	39
4月	4933	4986	1295	890	208	491	18	12	15	17
5月	6687	7099	2622	1796	325	1138	12	19	20	37
6月	1908	1862	477	400	79	123	4	13	6	10
7月	4170	4203	816	632	104	281	10	14	12	11
8月	4919	4939	746	579	115	303	2	2	47	39
9月	5133	5041	843	624	111	298	10	14	19	21
10月	6116	6137	1192	824	189	527	6	9	13	22
11月	5002	4964	1437	1100	221	516	11	9	22	30
12月	1473	1382	277	223	16	6	9	15	12	18
合計	49374	49399	11070	8078	1697	4189	115	143	246	291
欠測日数	0(60)　※1		0 (106)※2		0 (42)※3		1		1	

※　灰色部分は欠測期間やエラーが生じたため参考値とする。（　)内は補正を行った欠測日数

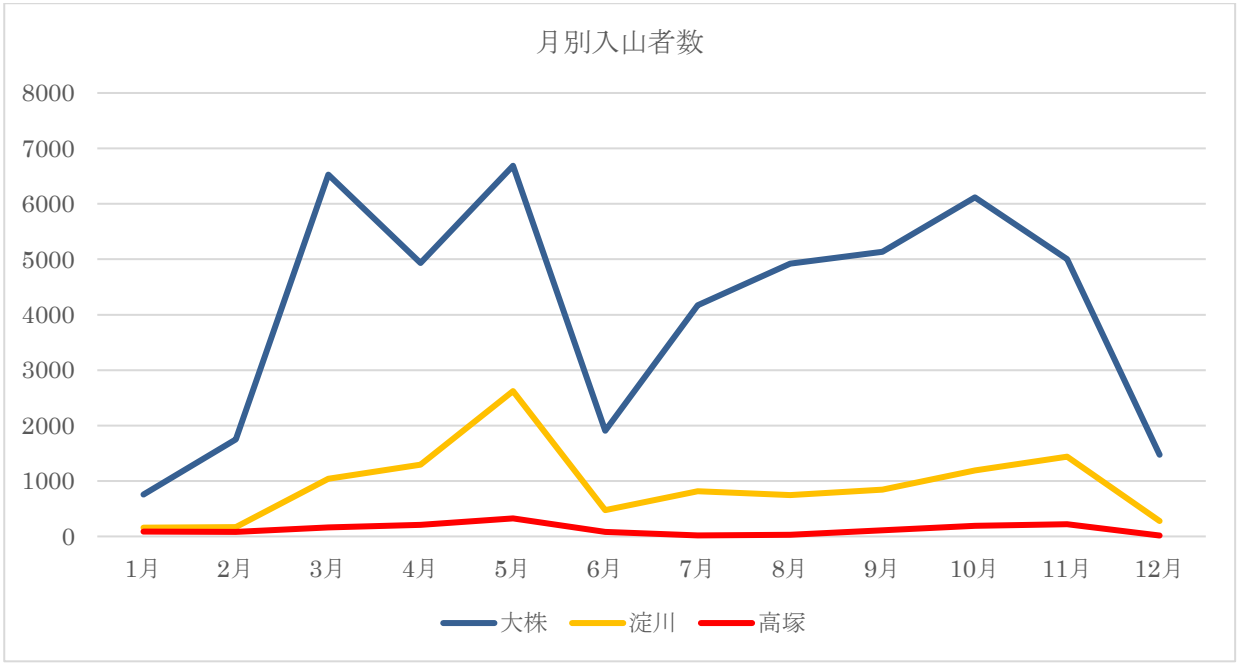
※1　7/29~9/7 の 41 日間欠測あり→荒川登山バス乗り込み者数で補正

11/20～12/8 の 19 日間欠測あり→2017~2019,2022 年の 4 カ年より平均値にて補正

※2　7/11~10/24 の 106 日間欠測あり→2017~2019,2022 年の 4 カ年より平均値にて補正

※3　7/11~8/21 の 42 日間欠測あり→2017~2019,2022 年の 4 カ年より平均値にて補正

主要登山道月別利用者数



・高塚カウンターは 4 月の利用者数が昨年に比べ少なかった。

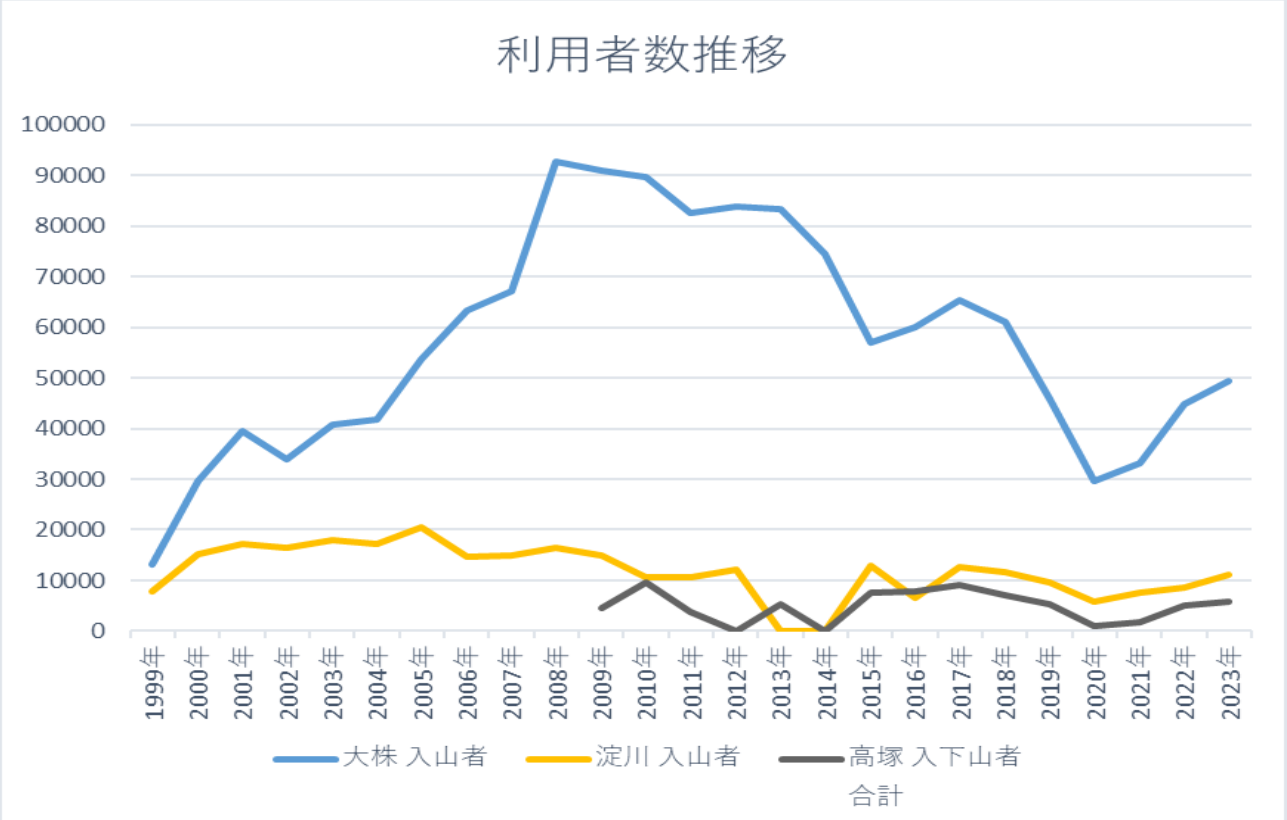
・8 月は長期にわたり台風の影響があった。

(2) 主要ルートにおける年間の利用者推移

		大株		淀川		高塚		
		入山者	下山者	入山者	下山者	入山者	下山者	入下山者合計
1999年	平成11年	13266	15642	7732	5603			
2000年	平成12年	29717	27349	15225	11687			
2001年	平成13年	39625	41455	17255	20157			
2002年	平成14年	34056	38939	16522	13897			
2003年	平成15年	40834	42738	17916	12301			
2004年	平成16年	41866	47125	17203	11152			
2005年	平成17年	53619	56158	20470	14274			
2006年	平成18年	63237	63589	14585	11376			
2007年	平成19年	67074	67779	14839	11372			
2008年	平成20年	92609	84565	16490	12597			
2009年	平成21年	91015	85082	14854	11353	1562	2942	4504
2010年	平成22年	89623	83517	10626	8017	4036	5606	9642
2011年	平成23年	82620	78205	10677	7868	1134	2731	3865
2012年	平成24年	83862	82898	12211	9131	N.D.	N.D.	N.D.
2013年	平成25年	83466	85025	N.D.	N.D.	1622	3559	5181
2014年	平成26年	74402	75732	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
2015年	平成27年	56994	56232	12791	9201	2239	5447	7686
2016年	平成28年	60102	58561	6583	4529	2512	5273	7785
2017年	平成29年	65413	63252	12760	9169	2854	6179	9033
2018年	平成30年	60992	58557	11715	8382	2019	5170	7189
2019年	平成31年/令和元年	45882	42594	9685	7179	1272	4138	5410
2020年	令和2年	29503	28851	5912	4630	366	585	951
2021年	令和3年	33115	31810	7493	6356	562	1209	1771
2022年	令和4年	44841	44713	8571	6102	2033	2933	4966
2023年	令和5年	49374	49399	11198	8166	1697	4189	5886

※欠測(N.D または灰色網掛け部)
- 2016 年淀川 151 日間欠測
- 2017 年高塚 12 月データ欠測
- 2018 年 1、2 月淀川データ欠測
- 2018 年 1、2、12 月高塚データ欠測
- 2020 年 8～12 月高塚データ欠測
- 2021 年 8 ～12 月高塚データ欠測
- 2022 年 1、2 月大株データ欠測
- 2022 年 9、10 月淀川データ欠測
- 2022 年 12 月高塚データ欠測
- 2023 年高塚データ 12/4 時点
- 2023 年 7～8 月高塚参考値
- 2023 年 7～10 月淀川参考値
- 2023 年 7～9 月大株参考値

これらの値は参考値とする。



※2013、2014 年は欠測のため数値異常。2016 年の淀川は欠測日が 151 日あり、数値が低い。

①縄文杉ルート(荒川登山口・白谷雲水峡⇔縄文杉方面)

・2008 年のピーク時から減少傾向が続いている。

・2020 年以降新型コロナウイルスによる影響で減少が著しかったが、2023 年は前年に続き回復傾向にある。

②宮之浦岳ルート(淀川登山口⇔宮之浦岳方面)

・近年 10,000 人以下で推移をしていたが、2023 年は 5 年ぶりに 10,000 人を上回った。

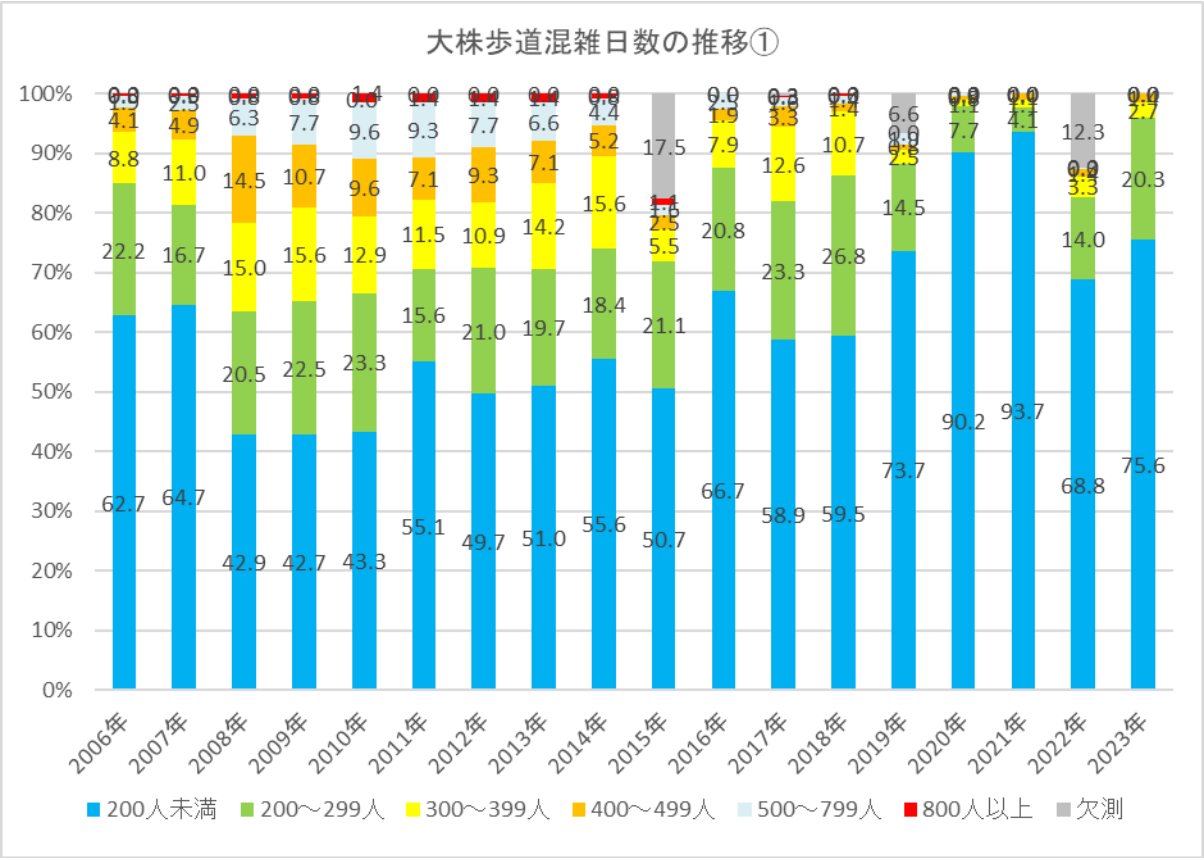
③宮之浦岳・縄文杉縦走ルート(淀川登山口⇔新高塚小屋⇔縄文杉方面)

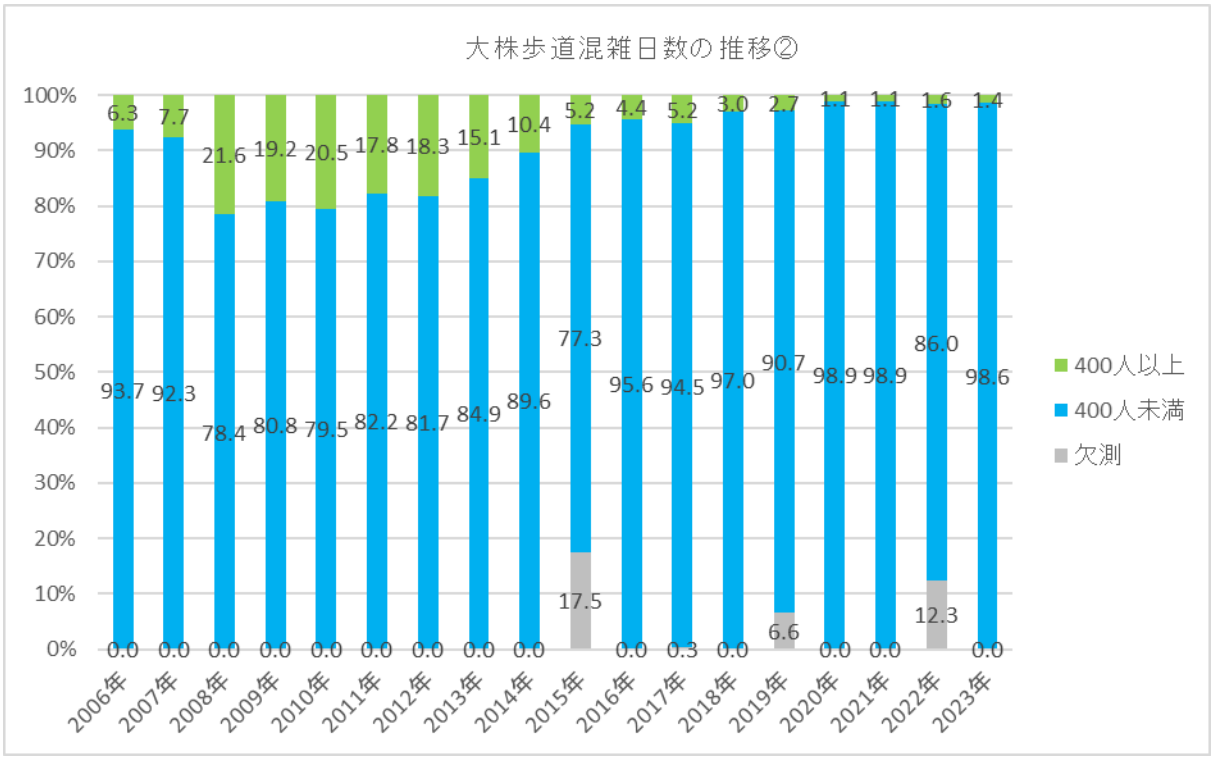
・機械の不具合により欠測があった。

(3) 主要ルートにおける混雑日推移

①大株歩道(縄文杉ルート　荒川登山口・白谷雲水峡⇔縄文杉方面)

混雑日(400 人/日)以上の日数の年間割合は 2008 年の 21.6%をピークに減少傾向となっており、ここ 6 年間は約 5%以下で推移し、2023 年は 1,4%となっている。





①-2　縄文杉方面における入山者が集中した上位 10 日

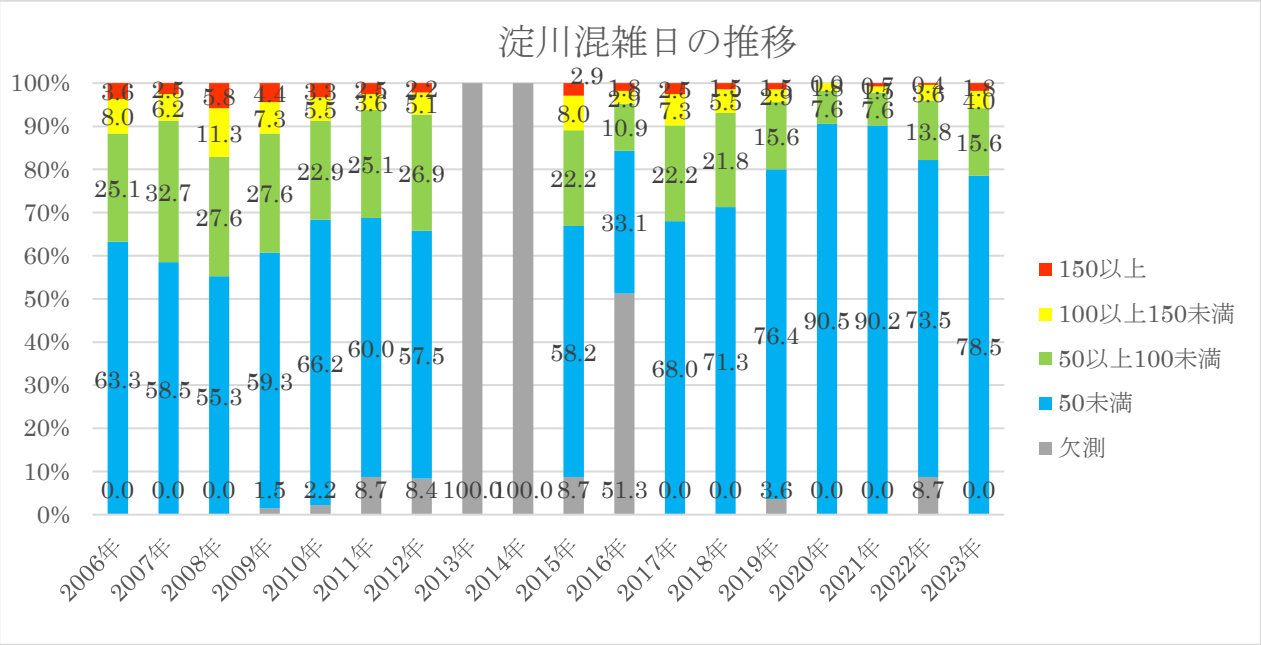
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2021年	日付	7/23(金)	5/3(月)	5/2(日)	5/1(土)	4/30(金)	4/29（木)	1/21（日)	7/24（土)	9/19（日)	8/10（火)
	人数	458	453	449	429	384	363	355	316	293	288
2022年	日付	5/1(日)	5/5（木)	5/3(火)	5/2(月)	7/18(月)	10/10(月)	11/5(土)	9/25(日)	5/4(水)	8/13(土)
	人数	546	494	469	444	424	405	392	390	374	366
2023年	日付	3/19(日)	5/4(木)	5/5（金)	11/4（土)	5/1(月)	7/16(日)	8/12(土)	10/21(土)	5/2(火)	5/20(土)
	人数	481	454	433	413	407	393	382	362	355	353

・近年は混雑日が減少している傾向にあるが、2023 年は 500 人を超える日はなかった。

・それぞれの年間合計数は、2021 年は 33,115（148,883）人、2022 年は 44,841(200,346)人 2023 年は 49,374(180,423※9 末まで)人。()内は入込み客数、鹿児島県熊毛支庁総務企画課の集計データによる。

②淀川歩道　（淀川登山口⇔宮之浦岳方面）

・混雑日（150 人/日）の割合が最も大きかったのは 2008 年の 5.8%で、年々減少傾向にある。2023 年は 150 人以上を混雑日の割合が 1.8%であり、5 月 3 日には最多の 179 人の利用があった。



■課題

・登山道上はほぼすべての地点が林内となり薄暗く、現在使用中の計測機器（映測サイエンス製登山者カウンター）ではソーラーパネルによる発電効率が悪い。また、多湿環境と寒暖差により、機器内部に結露が発生し、基板サビによる故障が続く。

→別機種（エコカウンター社製 ECO VISIO）を導入。主要地点では当分の間既存の機器と併用し、モニタリングを行う。